

令和3年度

# かごしま市予算のすがた



## 目次

- 令和3年度の鹿児島市当初予算額・P1
- 当初予算額の内訳……………P2
- 一般会計当初予算額の内訳……………P2
- 令和3年度の主な事業……………P5

# 予算って何のこと？

皆さんのご家庭では、給与やアルバイトなどいくらもらえるか、また食費や教育費、電気代などがどれくらいかかるかなどを計算しながら、家計をやりくりしていることと思います。また、お子さんであれば、おこづかいやお年玉の使い方を、いろいろと考えるでしょう。

国や地方自治体も同じように、1年間の収入と支出を計算して、どのような仕事にいくらかお金を使うかを決めています。この入ってくるお金（歳入）と出ていくお金（歳出）の計画を『予算』といいます。

『予算』を見ると、鹿児島市の家計事情や仕事の中身が分かる仕組みになっています。市民の皆さんに鹿児島市の予算を知っていただくことは、市民の皆さんが主人公であるまちづくりの出発点です。



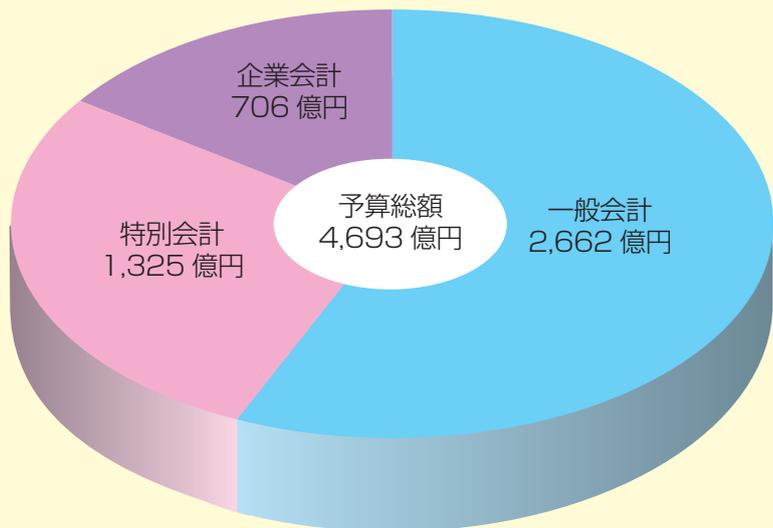
# 予算はどうやって決めるの？

福祉、教育、ごみ処理、道路整備など、市役所がやらなければならない仕事はたくさんありますが、皆さんによりよい生活を送っていただくために何をしたら良いか、市役所の各部署で検討し、市民の皆さんの意見や要望をできる限り反映させて予算の素案を作成します。市長は、その素案をもとに、使えるお金には限りがある中で総合的な判断を加えて予算案をまとめて市議会に提案します。

市民を代表する市議会は予算案をいろいろな面から審議したうえで、議会の議決により予算を決めます。

# 令和3年度の鹿児島市当初予算額

「一般会計」では、2,662億円、「特別会計」、「企業会計」を合わせると4,693億円になります。



## 会計とは？

特定の収入（国民健康保険税、介護保険料など）がある事業については、お金の出し入れを分かりやすくするために、お財布を分けて管理する必要があります。このお財布のことを「会計」といいます。大きく分けて3つの会計があります。

## 一般会計

市の会計の基本であり、福祉、医療、教育や道路・公園の整備など基本的な行政サービスを行う会計です。主な収入は、市税や国・県支出金などです。（2ページ参照）

## 特別会計

特定目的のための会計で、国民健康保険税や介護保険料など特定収入があり、一般会計から切り離して、その収入・支出を管理します。鹿児島市には8つの特別会計があります。

## 企業会計

地方公営企業（市立病院、交通局、水道局、船舶局）の会計。鹿児島市には6つの企業会計があります。民間企業と同じように、事業で収益をあげて運営しています。

## 鹿児島市の特別会計

土地区画整理事業清算	国民健康保険事業
中央卸売市場	介護保険
地域下水道事業	後期高齢者医療
桜島観光施設	母子父子寡婦福祉資金貸付事業

## 鹿児島市の企業会計

病院事業	工業用水道事業
交通事業	公共下水道事業
水道事業	船舶事業

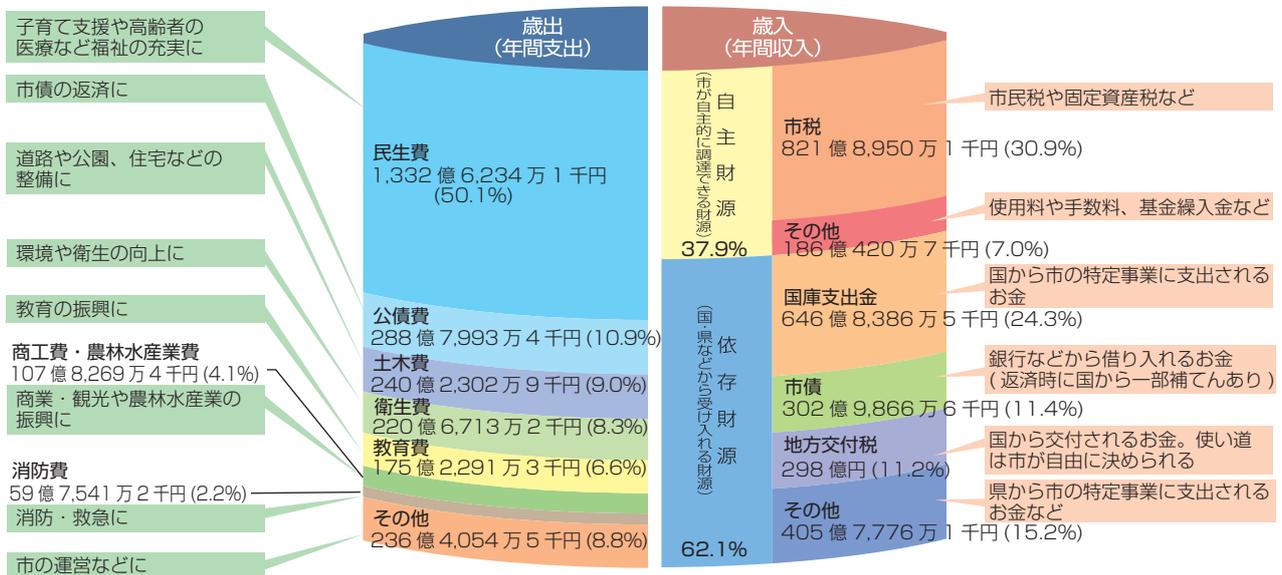
# 当初予算額の内訳

当初予算総額 4,693 億円

会計名	予算額	前年度との比較
一般会計	2,661 億 5,400 万円	4.0%減
特別会計	1,325 億 1,800 万円	0.5%増
土地区画整理事業清算特別会計	750 万円	33.9%増
中央卸売市場特別会計	9 億 6,930 万円	33.1%増
地域下水道事業特別会計	8,030 万円	4.0%増
桜島観光施設特別会計	4 億 7,540 万円	179.6%増
国民健康保険事業特別会計	662 億 5,090 万円	1.9%減
介護保険特別会計	561 億 7,540 万円	2.5%増
後期高齢者医療特別会計	85 億 290 万円	0.2%増
母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計	5,630 万円	0.5%増
企業会計	706 億 4,400 万円	4.0%減
病院事業特別会計	270 億 7,700 万円	3.3%減
交通事業特別会計	53 億 8,800 万円	13.4%減
水道事業特別会計	183 億 2,500 万円	0.6%減
工業用水道事業特別会計	720 万円	9.1%増
公共下水道事業特別会計	167 億 2,380 万円	4.9%減
船舶事業特別会計	31 億 2,300 万円	6.0%減
合計	4,693 億 1,600 万円	2.7%減

# 一般会計当初予算額の内訳

一般会計当初予算額 2,662 億円



## 歳出のポイント

歳出で最も多いのは、子育て支援や高齢者の医療などに使われる民生費の約 1,333 億円で、一般会計当初予算全体に占める割合は約 50%、次に多いのは、市債（銀行などから借り入れたお金）の返済に使われる公債費の約 289 億円で、約 11%となっています。社会保障関係経費などに引き続き多額の費用が見込まれ、財政状況は厳しさを増していますが、「市民のための市政」の実現に向けて、「新しい時代に対応する鹿児島市」の創造に取り組む予算となっています。

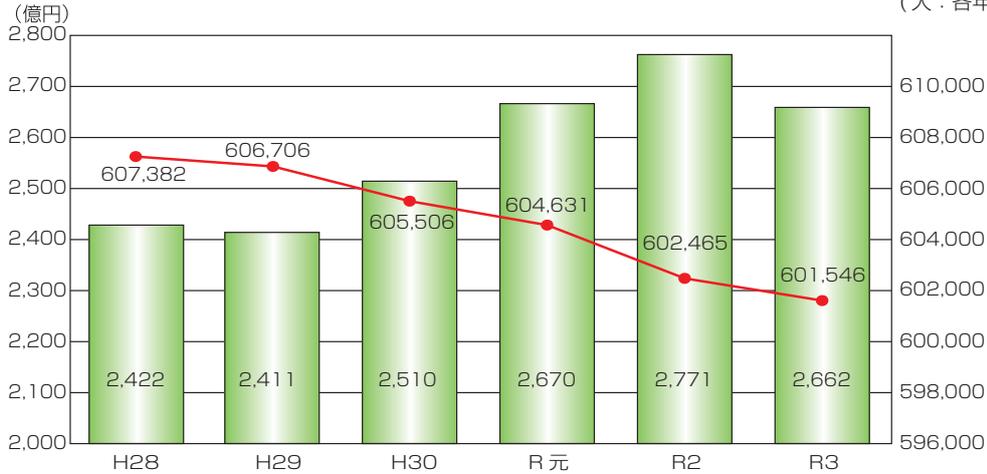
## 歳入のポイント

歳入で最も多いのは市税で、昨年度に比べ法人市税や固定資産税などの減により約 55 億円の減額。国庫支出金は、都市基盤整備に要する経費の減などにより約 11 億円の減額となっています。

財政メモ

## ① 一般会計当初予算額と人口の推移

(人：各年 1 月 1 日現在)



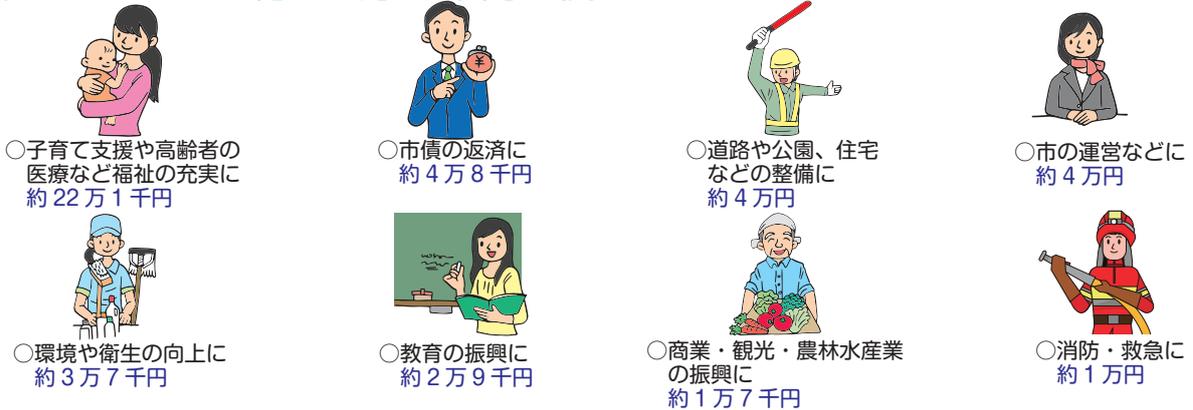
将来においても本市が持続的に発展していくことを目指し、「新しい時代に対応する鹿児島市」の創造に取り組む予算となっています。

財政メモ

## ② 市民 1 人当たりの予算の使い道は？

一般会計当初予算額 2,662 億円の使い道を市民 1 人当たりへ換算してみました。

**市民 1 人当たりの約 44 万 2 千円の使い道** ※人口 601,546 人で計算 (令和 3 年 1 月 1 日現在)



財政メモ

## ③ 市税の推移



※令和元年度までは決算額、2 及び 3 年度は当初予算額

市民 1 人当たり  
約 14 万円です

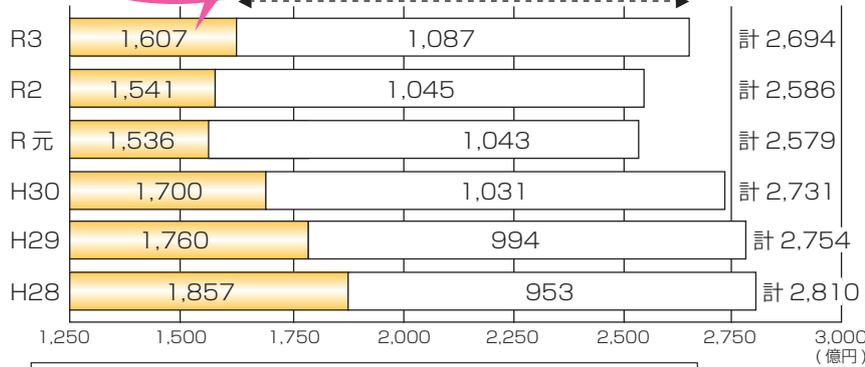
市税には主に市民税や固定資産税、都市計画税などがあります。皆さんに納めていただいた市税は歳入の約 31% を占めており、本市のまちづくりを行うための最も重要な財源となっています。市税は必要な行政サービスに大切に使われています。



## ④ 市債残高の推移

市民1人当たり  
約27万円です

臨時財政対策債



- (1) グラフの右部分は、実質的な地方交付税である臨時財政対策債です。
- (2) 左部分は、臨時財政対策債を除いた残高です。
- (3) 平成30年度までは同意ベースの決算額、令和元年度は決算見込額、2及び3年度は当初予算時の見込額です。

本来は交付税として国からもらえるお金を国の財政上の都合で市が借り入れているものです。返済は全て国の負担です。

どうして借金しなければならないの？

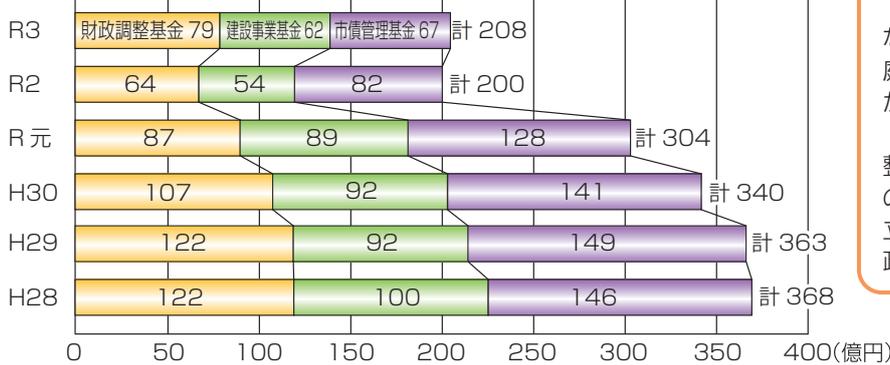
市債は借金ですから、無いに越したことはありませんが、公園や道路、学校など公共施設の整備に必要なお金を1年間の予算でまかなってしまったら、その年は他の仕事が出来なくなってしまいます。

公共施設はこれから長い間、たくさんの方が利用する訳ですから、将来の市民の皆さんにも公平に費用を負担していただくために、市債を発行しています。ただし、借入が多くなればなるほど返済が大変になりますから、本市は計画的な市債の発行に努めています。また、返済時に国から交付税が配分される市債の借入を優先するなど、本市の負担を減らすことができるよう努めています。



## ⑤ 基金残高の推移

貯金は大事に  
使わないと・・・



- (1) グラフの左部分は財政調整基金、中央部分は建設事業基金、右部分は市債管理基金の残高です。
- (2) 令和元年度までは決算額、2及び3年度は当初予算時の見込額です。

基金って何だろう？

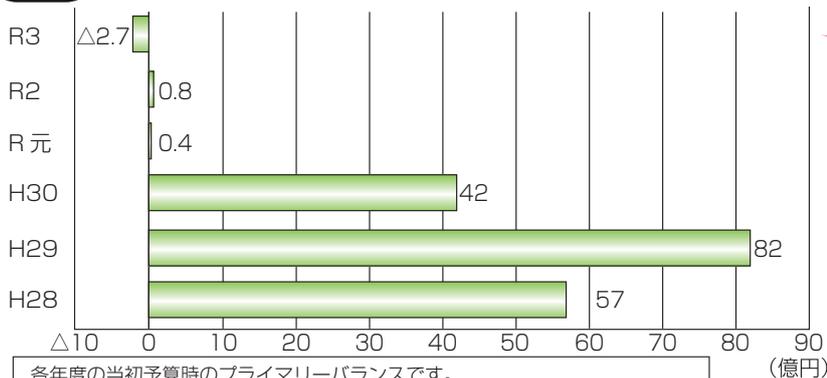
本市には、土地や建物、物品や債券などさまざまな財産のほかに、一般家庭の貯金に相当するさまざまな「基金」があります。

市の貯金である基金のうち、財政調整基金、建設事業基金、市債管理基金の3基金については、必要に応じて積立てや取崩しを行いながら、健全な財政運営の維持に努めています。



## ⑥ プライマリーバランス ( 基礎的財政収支 ) の推移

令和3年度は約2億7千万円の赤字です



- 各年度の当初予算時のプライマリーバランスです。  
( 実質的な地方交付税である臨時財政対策債と実質的な市税である猶予特例債、借金・返済から除いています。 )

プライマリーバランスって何だろう？

借金(市債)を除いた歳入と返済(元金)を除いた歳出を比較したもので、歳入のほうが多ければ黒字となり、財政が健全であることを示します。

令和3年度は、コロナ禍の影響による極めて厳しい財政状況の中、可能な限りの公共事業の確保に努めた結果、赤字になっています。

# 令和3年度の主な事業

「新しい時代に対応する鹿児島市」

の創造に取り組む予算

「市民のための市政」  
本市の持続的な発展を目指します！

特に重点的に取り組む4つの政策

**1 新型コロナから市民のいのち、暮らし、しごとを守る**

～ 徹底した感染拡大防止と社会経済活動の両立 ～

コロナ対策関係者会議経費、プレミアムポイント事業  
感染症に強いまちづくり推進事業 など

**2 鹿児島に稼げる仕事をつくる**

～ 国際都市づくりの推進や新しい産業・仕事の創出、ICTの積極的な活用 ～

商工業振興プラン推進事業、ECサイト・ホームページ導入等支援事業  
海外観光客特性・ニーズ調査・対応事業 など

**3 全ての人に希望とチャンス。安心して生活できる鹿児島をつくる**

～ 安心できる子育て環境づくりや福祉施策の推進 ～

保育士確保関連事業、認知症あんしんサポート事業  
母校応援ふるさと寄附金事業 など

**4 人口減少時代に生き残る鹿児島をつくる**

～ 防災や環境など将来を見据えたまちづくり ～

SDGs推進事業、防災ガイドマップ作成・配布事業  
脱プラスチック生活チャレンジ事業 など

## 1 市民と行政が拓く協働と連携のまち

■ 地域社会を支える協働、連携の推進

- 市長と語る会 (5万5千円)
- かごしま移住支援・プロモーション事業 (1,025万7千円)
- 桜島の未来を拓く空き家マッチング事業 (ゼロ予算)
- コミュニティビジョン推進事業 (1億6,438万円)
- さくらじま地域おこし協力隊活動事業 (1,336万1千円)

■ 自主的・自立的な行財政運営の推進

- 市ホームページ自動翻訳導入事業 (107万8千円)
- 第六次総合計画策定事業 (1,665万7千円)
- SDGs推進事業 (163万1千円)



- 行政デジタル化推進事業 (2,343万4千円)
- 相談等業務オンライン化推進事業 (61万7千円)
- 市民と一緒に大好きかごしま発信事業 (50万5千円)
- 官民連携プラットフォーム(仮称)事業 (53万3千円)
- あつまれ鹿児島ファンディング!鹿児島市ふるさと寄附金事業 (22万円)
- 行政改革推進事業 (104万1千円)
- EBP研修事業 (132万円)
- おくやみコーナー設置事業 (804万1千円)
- 個人番号カード交付事業 (4億3,737万円)



## 2 水と緑が輝く人と地球にやさしいまち

■ 低炭素社会の構築

- 森の力でかごしま“グリーン化”事業 (200万1千円)
- ゼロカーボン市役所に向けた電力量等調査事業 (212万7千円)
- ゼロカーボンシティかごしまPR事業 (920万1千円)
- 新南部清掃工場(バイオガス施設・高効率発電施設)整備・運営事業 (78億7,540万3千円)



■ 循環型社会の構築

- 脱プラスチック生活チャレンジ事業 (130万円)
- ごみステーション整備費補助金 (206万4千円)
- 剪定枝資源化事業 (4,010万円)

- みんなで取り組むごみ減量PR事業 (600万円)
- 家庭ごみの高齢者等戸別収集サービス(まごころ収集)事業 (36万2千円)
- 北部清掃工場ごみ焼却施設基幹的設備改良事業 (1億8,845万9千円)



■ うるおい空間の創出

- 都市公園安心安全対策推進事業 (1億3,185万8千円)

■ 生活環境の向上

- ミルクボランティア活動支援事業 (37万6千円)
- 美しいまちづくり推進事業 (1,247万8千円)



### 3 人が行き交う魅力とにぎわいあふれるまち

#### ■ 地域特性を生かした観光・交流の推進

- 宿泊施設新観光ビジネス支援補助金 (2,000 万円)
- かがしまワクワク体験推進事業 (5,000 万円)
- 海外観光客特性・ニーズ調査・対応事業 (400 万円)
- ユニバーサルツーリズム現況調査事業 (400 万円)
- 天文館新観光案内所設置事業 (1,849 万 7 千円)
- 修学旅行誘致事業 (462 万 3 千円)
- サッカー等スタジアム整備検討事業 (423 万円)



#### ■ 中心市街地の活性化

- 路面電車観光路線検討事業 (103 万 1 千円)

#### ■ 地域産業の振興

- コロナ対策関係者会議経費 (36 万 4 千円)
- プレミアムポイント事業 (2 億 8,850 万円)
- ECサイト・ホームページ導入等支援事業 (2,022 万 8 千円)
- 雇用維持支援金事業 (3 億 7,360 万円)
- 商工業振興プラン推進事業 (821 万 6 千円)
- 「メイドインかごしま」支援事業 (494 万 7 千円)

#### ■ 農林水産業の振興

- 降灰地域防災営農対策事業補助金 (3 億 6,453 万 4 千円) [一部 2 年度 2 月補正]
- 森林経営管理推進事業 (3,027 万 2 千円)



### 4 健やかに暮らせる安全で安心なまち

#### ■ 少子化対策・子育て支援の推進

- 妊産婦寄り添い支援事業 (9,192 万円)
- 保育士資格取得支援事業 (210 万円)
- 母子健康手帳アプリ導入事業 (51 万 6 千円)
- 子どもの未来応援条例 (仮称) 制定事業 (115 万円)



#### ■ 高齢者対策の推進

- 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業 (158 万 3 千円)
- すこやか長寿健康支援事業 (4,798 万 1 千円)
- 認知症あんしんサポート事業 (22 万円)

#### ■ きめ細かな福祉の充実

- 在宅重度心身障害児家族支援事業 (276 万 1 千円)

#### ■ 健康・医療の充実

- 感染症に強いまちづくり推進事業 (45 万 2 千円)
- 感染症予防医療事業 (7 億 3,744 万 5 千円)

#### ■ 生活の安全性の向上

- セーフコミュニティ推進事業 (331 万円)

#### ■ 総合的な危機管理・防災力の充実

- 防災ガイドマップ作成・配布事業 (1,576 万 9 千円)
- 救急救命体制の充実・強化事業 (5,049 万 1 千円)



### 5 学ぶよろこびが広がる誇りあるまち

#### ■ 学校教育の充実

- 母校応援ふるさと寄附金事業 (150 万円)
- 特別支援教育体制推進事業 (2 億 5,501 万 8 千円)
- 教育の情報化推進事業 (9,593 万円)
- ICT環境整備事業 (7 億 7,837 万 7 千円)
- 校舎・屋体等整備事業 (24 億 7,510 万 9 千円) [一部 2 年度 2 月補正]



#### ■ 生涯学習の充実

- 電子図書館サービス導入事業 (1,042 万 8 千円)

#### ■ 市民文化の創造

- 地域伝統芸能全国大会鹿児島大会開催負担金 (1,237 万 5 千円)
- 寺山炭窯跡災害復旧事業 (1 億 5,836 万 1 千円)
- 地域の文化芸術サポート事業 (298 万 2 千円)



#### ■ スポーツ・レクリエーションの振興

- 特別国民体育大会等準備事業 (1,713 万 1 千円)

#### ■ 人権尊重社会の形成

- パートナーシップ宣誓制度の導入 (ゼロ予算)
- 性の多様性啓発支援事業 (50 万円)

### 6 市民生活を支える機能性の高い快適なまち

#### ■ 機能性の高い都市空間の形成

- 千日町 1・4 番街区市街地再開発事業 (16 億 4,334 万 3 千円)
- 千日町 1・4 番街区再開発ビル保留床取得支援事業 (1 億 4,672 万円)
- 呉服町 2・3 番街区駐車場整備支援事業 (3 億 9,000 万円)
- まちなか図書館 (仮称) 整備事業 (16 億 4,813 万 2 千円) [一部 2 年度 2 月補正]
- 鹿児島中央駅周辺一体的まちづくり推進事業 (1 億 8,937 万円)



- 浜町 1 番街区再開発事業 (3,932 万 7 千円)
- 鹿児島駅周辺都市拠点総合整備事業 (2 億 6,826 万 6 千円) [一部 2 年度 2 月補正]
- かがしま団地みらい創造プラン推進事業 (152 万 6 千円)
- 田上小学校周辺面的整備調査検討事業 (494 万 8 千円)

#### ■ 快適生活の基盤づくり

- 鹿児島中央駅西口地区周辺道路整備事業 (5 億 8,200 万円)

#### ■ 市民活動を支える交通環境の充実

- 路線バス廃止地域支援事業 (708 万 3 千円)

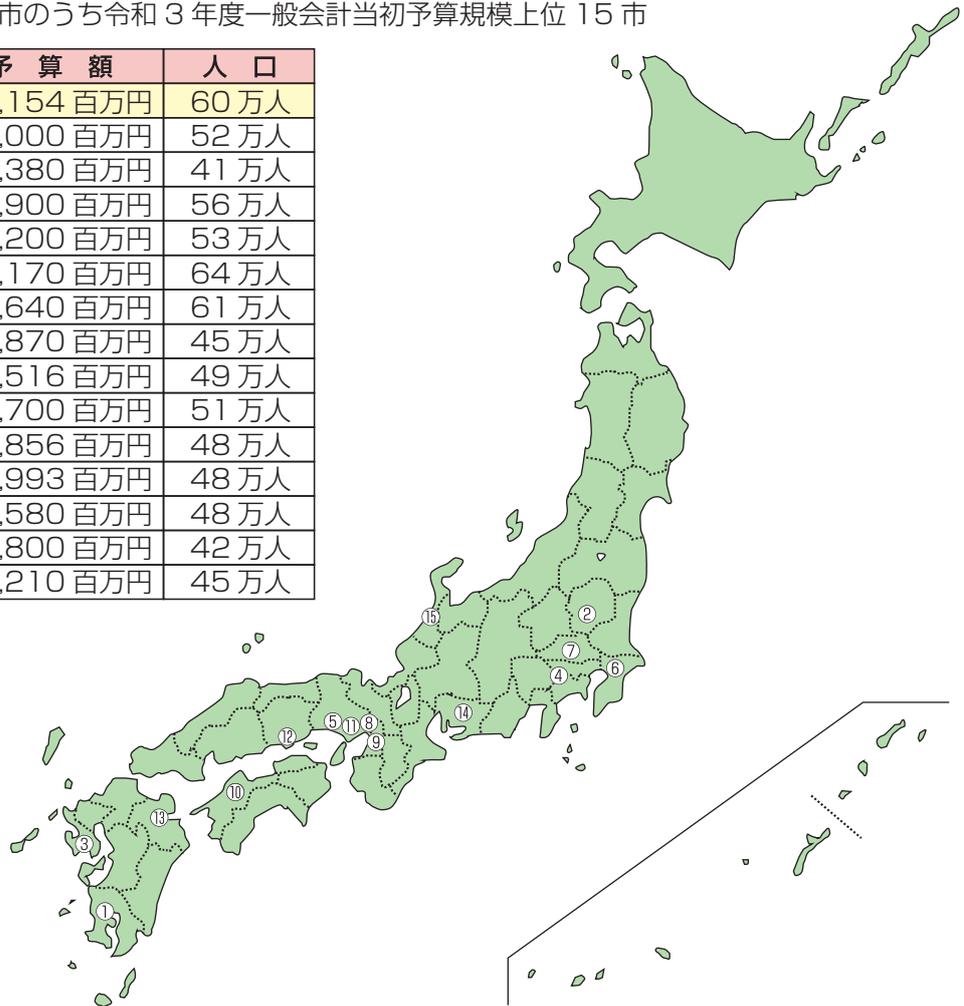




## ⑦ 鹿児島市の予算を他の中核市と比べると

中核市 62 市のうち令和 3 年度一般会計当初予算規模上位 15 市

	都市名	予算額	人口
①	鹿児島市	266,154 百万円	60 万人
②	宇都宮市	229,000 百万円	52 万人
③	長崎市	224,380 百万円	41 万人
④	八王子市	220,900 百万円	56 万人
⑤	姫路市	218,200 百万円	53 万人
⑥	船橋市	212,170 百万円	64 万人
⑦	川口市	209,640 百万円	61 万人
⑧	尼崎市	208,870 百万円	45 万人
⑨	東大阪市	203,516 百万円	49 万人
⑩	松山市	194,700 百万円	51 万人
⑪	西宮市	193,856 百万円	48 万人
⑫	倉敷市	187,993 百万円	48 万人
⑬	大分市	186,580 百万円	48 万人
⑭	豊田市	179,800 百万円	42 万人
⑮	金沢市	178,210 百万円	45 万人



### ～『かごしま市予算のすがた』の作成に当たって～

「予算」という言葉は知っているけど、その内容については、専門的で分かりにくいという印象を持たれている市民の皆さんも多いのではないのでしょうか。

「市民との協働のまちづくり」を進めていくためには、市民の皆さんの生活に深く関わっている鹿児島市の予算を知っていただくことが大切です。

地方財政を取り巻く環境がますます厳しさを増す中で、「予算」のことを少しでも身近に感じていただくため、分かりやすい表現を心がけた「かごしま市予算のすがた」を作成しました。

この冊子によって、市民の皆さんが鹿児島市の予算に興味を持っていただき、少しでも身近に感じていただければ幸いです。

★鹿児島市の予算や財政に関する情報は市ホームページでご覧いただけます。

<https://www.city.kagoshima.lg.jp/> 【トップページ】⇒【市政情報】⇒【予算・決算・財政】⇒【財政状況】からアクセスしてください。



令和 3 年度 かごしま市予算のすがた  
編集・発行／鹿児島市財政課  
〒892-8677 鹿児島市山下町11-1 電話099-216-1155